

感染症を乗り越え、未来へつなぐ

## 令和4(2022)年度 中野区当初予算案の概要

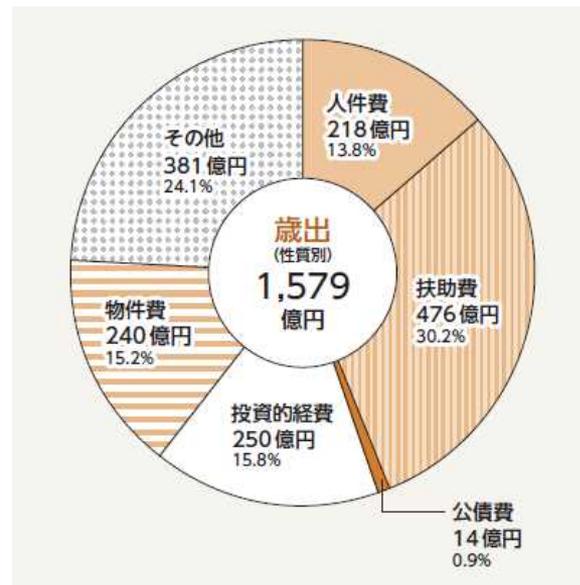
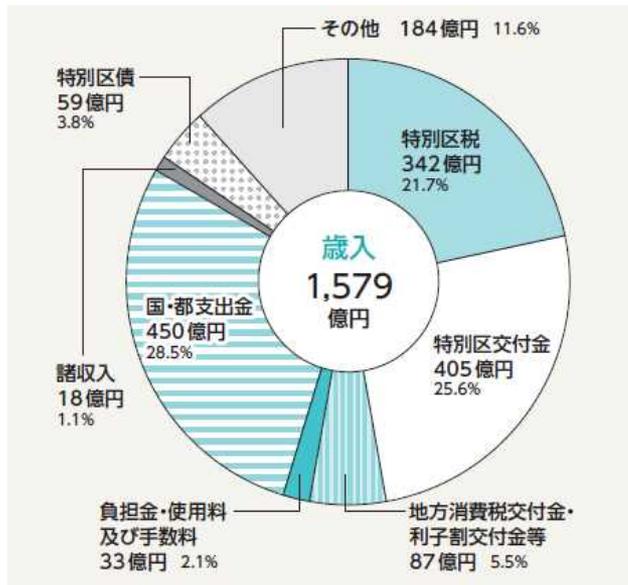
令和4(2022)年度中野区当初予算は、新型コロナウイルス感染症との闘いを乗り越え、活動を力強く再開し、未来へつなげるため、①新型コロナウイルス感染症対策と様々な活動の支援策、②「中野区基本計画」で掲げる重点プロジェクト、③「中野区区有施設整備計画」に基づく施設整備、④「中野区構造改革実行プログラム」に基づく取組、⑤新庁舎移転を見据えた業務改善等を重点事項としています。

一般会計予算は、**1,579億3,500万円**（前年度比**7.3%**増）で過去最大。4つの特別会計を含めた5会計の合計は、**2,224億1,100万円**（前年度比**5.1%**増）となりました。

会計ごとの予算額

		2022年度	2021年度	差し引き	前年度比
一般会計		1,579億3,500万円	1,472億4,100万円	106億9,400万円	7.3%
特別会計	用地	3億400万円	18億5,900万円	▲15億5,500万円	▲83.6%
	国民健康保険事業	325億5,300万円	320億4,500万円	5億800万円	1.6%
	後期高齢者医療	75億8,500万円	71億4,300万円	4億4,200万円	6.2%
	介護保険	240億3,400万円	232億7,800万円	7億5,600万円	3.2%
合計		2,224億1,100万円	2,115億6,600万円	108億4,500万円	5.1%

# 令和4(2022)年度予算案 一般会計の内訳



歳入は、学校施設整備費が**減少**したこと等から、投資的事業の財源である特別区債は**減少**しました。

一方で、納税義務者数や所得の**増加**による特別区税の**増**や特別区交付金や地方消費税交付金の**増加**を見込んだほか、中野駅周辺地区の市街地再開発事業関連経費や教育・保育施設給付費等の**増**に伴い、国庫支出金等が**増**となりました。

歳出は、学校施設整備、区画街路第3号線の整備、区立保育園民営化、児童相談所設置準備等の投資的経費が**減**となったほか、民間保育施設の新規開設支援や小中学校新校舎への移転等の準備経費等が**減**となりました。

一方で、中野駅周辺地区の市街地再開発事業の進捗による経費の**増**や教育・保育施設給付費、子ども・若者支援センター、児童相談所の運営経費、区役所新庁舎整備に係る経費、インターネットデータセンターの構築経費、新型コロナウイルス感染症対策経費や新庁舎移転を見据えた業務改善等の経費が**増**となったほか、基金積立金等が**増加**し、**前年度を上回る予算**となりました。

## 1 新型コロナウイルス感染症対策と様々な活動の支援策

新型コロナウイルス感染症対策を進めるとともに、子どもたちへの教育活動や育成活動、縮小を余儀なくされた地域活動を力強く再開させていくための支援策、区内経済活性化に向けた商店街支援や事業所支援に取り組みます。

## 2 「中野区基本計画」で掲げる重点プロジェクトの推進

「中野区基本計画」を効果的かつ効率的に推進していくために、組織横断的かつ重点的に対応することが必要な政策課題である、①子育て先進区の実現、②地域包括ケア体制の実現、③活力ある持続可能なまちの実現の3つの重点プロジェクトに取り組みます。

## 3 計画的な区有施設整備

「中野区区有施設整備計画」における基本方針に基づき、中長期的な経費の最小化を図るため、将来負担を的確に把握し、効率的・効果的な整備の考え方をもち、学校及び各種施設・庁舎等の建替えや改修、設備を進めます。

## 4 構造改革を踏まえた取組

「中野区構造改革実行プログラム」への対応について、個別プログラムの進行管理を行うとともに、想定する成果の着実な達成を目指します。

## 5 新庁舎移転を見据えた業務改善等

令和6(2024)年度の新庁舎移転を見据え、業務改善、ペーパーレス推進、働き方改革等を進めていきます。

# 令和4(2022)年度予算案 3つの重点プロジェクトの主な取り組み

## 1 子育て先進区の実現

子どものセーフティネットを強化するとともに、子育て・子育て環境や、地域全体で子育てを応援するための体制を整備します。

- ▶(仮称)中野区子どもの権利に関する条例に基づく救済機関などの設置、教育相談体制の充実、子どもの貧困対策の推進、児童相談所の設置及び子ども・若者支援センター等運営
- ▶学校運営協議会・地域学校協働の一体的推進体制の構築、子どもの居場所づくりと読書活動の推進、児童館機能の拡充等、プレーパーク活動団体等支援
- ▶児童館での一時預かり、ベビーシッター利用支援(一時預かり利用支援)、若者育成支援 など

## 2 地域包括ケア体制の実現

区民の多様な課題を受け止め、解決につなげる体制をつくるとともに、社会とのつながりの中で一人ひとりに寄り添った支援を行います。また、すべての人に居場所があり無理なく見守り、支えあう地域づくりを進めます。

- ▶ひきこもり支援、妊産婦への支援体制充実
- ▶認知症検診などによる認知症初期段階からの相談、支援、診断ができる体制の整備
- ▶新型コロナウイルス感染症に感染した在宅要介護者や在宅障害者が療養に専念できるための支援、自宅療養者への支援
- ▶公益的な活動の支援強化、町会・自治会及び友愛クラブへの活動支援、(仮称)中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例の普及啓発 など

## 3 活力ある持続可能なまちの実現

地域経済の回復とまちのブランディングによる産業の活性化を進めるとともに、活力の再生と創出に向けたまちづくりを進めます。また、脱炭素社会の実現を見据えたまちづくりを展開します。

- ▶区内中小企業者等への資金調達支援、アニメコンテンツを活用した地域ブランディング、中野ミューラルプロジェクト
- ▶中野駅周辺地区のまちづくりの推進、防災まちづくりの推進、西武新宿線沿線まちづくりの推進、商店街キャッシュレス化導入支援
- ▶2050年脱炭素社会の実現に向けた、高断熱窓・ドアへの改修支援や燃料電池自動車レンタカーによる水素エネルギー活用の普及啓発などの取り組み など

## 令和4(2022)年度予算案の主な項目

令和4(2022)年度予算の主な項目について、新型コロナウイルス感染症対策と、中野区基本構想で掲げる4つのまちの姿と区政運営等に関する取組の経費に分けてお示しします。

- |   |                                      |       |
|---|--------------------------------------|-------|
| 1 | 新型コロナウイルス感染症への対策強化                   | 6～10  |
| 2 | 基本構想で掲げる4つのまちの姿と区政運営等に関する取り組み        |       |
|   | ①人と人がつながり、<br>新たな活力が生み出されるまちへの取り組み   | 11～17 |
|   | ②未来ある子どもの育ちを<br>地域全体で支えるまちへの取り組み     | 18～24 |
|   | ③誰もが生涯を通じて安心して<br>自分らしく生きられるまちへの取り組み | 25～27 |
|   | ④安全・安心で住み続けたいくなる<br>持続可能なまちへの取り組み    | 28～34 |
|   | ⑤区政運営等に関する取り組み                       | 35～36 |

# 1 新型コロナウイルス感染症への対策強化

項目	事業費(千円)
区立施設及び窓口対応等における感染症対策	31,283
災害対策用物資の充実(布製の間仕切り)	4,950
区内中小企業等への資金調達支援	19,698
私立保育施設及び私立幼稚園、民間学童クラブにおける感染症対策経費に対する補助	45,060
私立幼稚園連合会観劇事業補助金の増額	2,500
子どもの居場所づくりと読書活動の推進	36,107
体験活動の充実	18,300
地域活動の再開・活性化支援(拡充分)	25,375
新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業	4,277
在宅要介護者受入体制整備事業	9,960
在宅障害者受入体制整備事業	5,415
新型コロナウイルス感染症区内病院病床確保補助金給付事業	28,665
ワクチン接種体制確保、PCR検査センター事業、積極的疫学調查看護師派遣等	788,064
合計	1,019,654

**在宅要介護者受入体制整備事業(推進)**

996万円【P36】

在宅で要介護者(高齢者)を介護している家族等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合に、要介護者が住み慣れた地域での生活を継続し、感染した家族等が安心して療養に専念できるよう支援体制を継続します。

**在宅障害者受入体制整備事業(推進)**

541万5千円【P38】

在宅で障害者を介護している家族等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合に、障害者が住み慣れた地域での生活を継続し、感染した家族等が安心して療養に専念できるよう支援体制を継続します。

**新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業(推進)**

427万7千円【P36】

都の対象とならない短期間の自宅療養者及び入院待機者等に対し、約3日分の食料品等を詰め合わせた「自宅療養セット」を配布します。

**検査・ワクチン接種体制等の強化****新型コロナウイルス感染症対策(推進)**

7億8,806万4千円【P39】

感染状況に応じた適切な対応を図るため、引き続きPCR検査やワクチン接種体制の確保等、新型コロナウイルス感染症対策を実施します。

**新型コロナウイルス感染症区内病院病床確保補助金給付事業(推進)**

2,866万5千円【P39】

新型コロナウイルス感染症の再度の感染拡大に備え、区内病院が新型コロナウイルス感染症患者の病床を確保した場合に補助を行います。

## その他支援

### 子育て家庭ホームヘルプサービス事業（拡充）

368万7千円【P31】

病児保育事業の実施体制を踏まえ、病児保育の利用ニーズへの対応及びサービスの選択肢の幅を広げるため、子の病気の際の保護者への支援として、ホームヘルプサービス事業を拡充します。

### 区内障害児通所支援施設におけるICT環境整備（推進）

286万9千円【P39】

区立障害児通所支援施設において、新型コロナウイルス感染症拡大の状況下においても継続的な支援を行えるよう、ICTを活用したオンラインでの療育等を行う環境を整備します。

### デジタルデバイドの解消（拡充）

998万3千円【P24】

デジタル化が急速に進んでいく中で、区民サービスを格差なく受けられる環境を構築し、区民サービスの向上、生活支援を行うために、モバイル機器の貸出しを伴う講習等を実施し、ICTを活用する層の拡大につなげます。

### 災害対策用物資の充実（拡充）

545万円【P23】

新型コロナウイルス感染症に対応するため、水害時一時避難所に指定している区民活動センターに布製の間仕切りを配備します。また、乳幼児に対応する備蓄物資を増強します。 ※コロナ対策費以外の予算が一部含まれています。

## 経済活動再開に向けての支援

### 区内中小企業者等への資金調達支援（拡充）

3億3,601万1千円【P27】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による業況悪化に対応し、区内経済活性化を図るため、中野区産業経済融資の貸付限度額及び利子補給優遇措置を拡充します。また、中野区小規模事業者経営改善資金利子補給金の補助率を引き上げます。 ※コロナ対策費以外の予算が一部含まれています。

## 地域活動再開に向けての支援

### 区民による公益的な活動に対する支援機能の強化（拡充）

1,111万3千円【P35】

新型コロナウイルス感染症の影響下、公益的な活動の継続・再開に向けた支援を効果的に行うため、地域活動のコーディネート役を担う人材のネットワークづくり、支援に必要な知識・スキルや情報の共有を進め、研修等を行います。また、地域の居場所を提供する活動については、社会福祉協議会への委託により運営・立ち上げ支援機能を強化します。

### 地域活動の再開・活性化支援（拡充）

1億6,553万円【P35】

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中でも、住民同士の支えあいなどの地域の活動が維持・継続されるよう、新型コロナウイルスの感染症対策を進めるとともに、町会・自治会及び友愛クラブへの活動支援を行います。 ※コロナ対策費以外の予算が一部含まれています。

# 教育・育成活動再開に向けての支援

## 体験活動の充実（新規）

1,830万円【P33】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、自粛・中止してきた区立幼稚園、区立小・中学校における体験活動について充実を図ります。

## 子どもの居場所づくりと読書活動の推進（新規）

3,610万7千円【P30】

区立小・中学校において、夏季休業期間も学校図書室を開放し、子どもたちが読書活動を行う等、安全・安心な居場所として利用できるようにします。あわせて、蔵書を充実させ、子どもたちの読書習慣が身に付く環境を整備します。

## ICT推進による教育環境の整備（拡充）

1億5,030万6千円【P30】

区立小・中学校において、指導者用デジタル教科書を導入し、効果的に活用することにより、一人ひとりの理解度や進度に応じて個別最適な学びや子ども同士の主体的・対話的な学びを実現します。電子黒板の設置が不足している少人数教室と小学校35人学級に対応するため、電子黒板を拡充設置します。また、授業配信用端末を配備することで、常時、授業のオンライン配信を可能にし、児童・生徒の学びを止めない環境を整えます。また、学童クラブにおいても、学習用タブレット端末を活用できる学習環境を整備します。

# ① 人と人がつながり、 新たな活力が生まれるまちへの取り組み

つながりは、安心、発想、活力の源です。様々な国籍や価値観を持った人々が集まる中野の特性を生かし、人と人とのつながりや地域への関心と参画、自治の営みを広げ、地域への愛着を生み出していきます。

さらに、新たにぎわいの拠点を形成し、まちの活力を高め、中野に暮らし、訪れる楽しさを、まち全体に、そして東京や日本全体、そして世界へと広げていくための取り組みを進めます。

- ▶政策1 多様性を生かし新たな価値を生み出す
- ▶政策2 地域愛と人のつながりを広げる
- ▶政策3 遊び心あふれる文化芸術をまち全体に広げる
- ▶政策4 地域経済活動を活性化する
- ▶政策5 東京の新たな活力とにぎわいを世界に発信する



▲中野駅新北口駅前エリア拠点施設整備イメージ図

## (仮称) 中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例の推進 (拡充)

273万4千円【P21】

(仮称) 中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例の普及啓発を行うとともに人権施策を推進するための審議会を設置します。

## 多文化共生の推進 (新規)

53万2千円【P26】

多文化共生推進に係る基本方針を策定します。

## 平和事業 (拡充)

172万9千円【P21】

憲法擁護・非核都市の宣言40周年の契機を捉え、広く区民に平和の理念を周知します。

## 区民活動センター等の整備・改修（推進）

3億3,272万5千円【P36】

- ▼昭和区民活動センターについて、既存敷地及び拡張用地を用いて現地で建替え整備を行います。また、建替えの間、仮施設として温暖化対策推進オフィス跡施設を活用します。
- ▼野方区民活動センター、野方区民ホール等のトイレ改修、設備更新及びエスカレーター改修等を行います。
- ▼南部すこやか福祉センター（スポーツ・コミュニティプラザ含む）、南中野区民活動センター、療育センターゆめなりあのトイレ改修（温水洗浄付便座）を行います。

## 文化芸術の振興（新規）

32万2千円【P26】

文化芸術振興に係る基本方針を策定します。

## 中野ミュールプロジェクト（拡充）

512万1千円【P21】

令和3(2021)年度に、区民、区立小学校、鉄道事業者、区内事業者と連携し、事業者の経費による協働の取組として実施した壁画（ミュール）の制作について、金融機関の寄附事業（10,000,000円・令和3(2021)年度中に寄附を受ける）を活用して、区内の「壁面」にプロのアーティストによる壁画を制作し、区民、在学・在勤者、来街者が身近に親しむアートを広げます。

### 【参考】

- ▶金融機関の寄附事業：信金中央金庫の地方創生スキーム「SCBふるさと応援団」
- ▶西武信用金庫と中野区の共同事業
- ▶事業期間：2年間（令和4(2022)年度～令和5(2023)年度）



## 哲学堂公園保存活用計画の策定 (新規)

1,248万5千円 【P26】

国名勝指定の歴史的文化財が適切に保存・活用されるよう、学識者を交えた検討委員会での検討を経て、哲学堂公園の保存活用計画を策定します。

## 旧中野刑務所正門の修復・移築 (拡充)

1,420万1千円 【P26】

旧中野刑務所正門の修復・移築について、令和3(2021)年度策定予定の基本計画、保存活用計画に基づき、基本設計・実施設計を行います。

## アニメコンテンツを活用した地域ブランディング事業 (拡充)

1,383万円 【P27】

例年行っている中野・杉並・豊島の3区合同によるアニメコンテンツを活用した地域ブランディング事業に加え、長年区内に事務所を構え、著名な作品を残した功績をたたえ、令和3(2021)年9月に逝去したさいとう・たかを氏の追悼事業を実施します。

電子商品券事業支援 (新規)

790万円【P26】

区内共通商品券（通称「なかのハート商品券」、中野区商店街振興組合連合会発行）の電子化に向けて、中野区商店街振興組合連合会を支援します。



中野区商店街キャッシュレス化導入支援事業 (推進)

763万6千円【P27】

キャッシュレス化を推進する商店街に対し、補助を行います。

## 中野駅周辺のまちづくり（推進）

81億7,530万6千円【P47】

中野駅西側南北通路・橋上駅舎の整備工事を行うほか、中野三丁目及び中野四丁目新北口駅前地区において実施する土地区画整理事業、中野二丁目及び囲町東地区において実施する市街地再開発事業に係る事業費の一部を補助します。中野駅新北口駅前広場設計を進めます。また、中野駅周辺エリアマネジメントビジョンを作成します。

### ▼中野駅周辺まちづくりに関する検討

#### ▼市街地再開発事業補助（中野二丁目地区）

- ▶ 施行者（再開発組合）に対する事業費の一部補助

#### ▼都市再生土地区画整理事業補助等（中野三丁目地区）

- ▶ 施行者（UR都市機構）に対する事業費の一部補助
- ▶ 土地区画整理事業と連続する区画道路の整備

#### ▼市街地再開発事業補助等（囲町東地区）

- ▶ 施行者（再開発組合）に対する事業費の一部補助及び道路整備に係る費用の一部負担

#### ▼都市再生土地区画整理事業補助等（中野四丁目新北口駅前地区）

- ▶ 施行者（UR都市機構）に対する事業費の一部補助及び道路整備に係る費用の一部負担

#### ▼中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備

- ▶ 建物本体工事

#### ▼中野駅新北口駅前広場整備事業

- ▶ 駅前広場設計

#### ▼中野駅周辺エリアマネジメント推進事業

- ▶ 中野駅周辺エリアマネジメントビジョンの作成



中野駅新北口駅前エリア拠点施設整備のイメージ

## ② 未来ある子どもの育ちを 地域全体で支えるまちへの取り組み

子どもたちは、未来に向けて、チャレンジしながら成長しています。子育て家庭は、地域社会に支えられ、安心して子育てをしています。子どもの育ちを、未来の希望として、地域全体で支えるまちを築いていくための取り組みを進めます。

- ▶政策6 子どもの命と権利を守る
- ▶政策7 社会の変化に対応した質の高い教育を実現する
- ▶政策8 まち全体の子育ての力を高める
- ▶政策9 子育て世帯が住み続けたくなるまちをつくる
- ▶政策10 若者のチャレンジを支援する



**(仮称)中野区子どもの権利に関する条例の推進 (拡充) 1,421万円【P31】**

(仮称)中野区子どもの権利に関する条例に基づき、(仮称)中野区子どもの権利救済機関及び(仮称)中野区子どもの権利委員会を設置するとともに、普及啓発を行います。

**教育相談体制の充実 (拡充) 7,219万3千円【P31】**

急激に増加している不登校傾向や不安感を持つ児童・生徒にきめ細かな支援を行うため、教育相談員、スクールソーシャルワーカーを増員し、相談・巡回支援体制の強化を図ります。

**子どもの貧困対策の推進 (拡充) 4,473万5千円【P31】**

学習支援事業の内容の拡充を図るほか、子ども食堂への支援を行い、生活に困難を抱える子どもへの支援を充実させます。

## 児童相談所の設置及び子ども・若者支援センター等運営（推進）

12億6,161万7千円【P31】

令和4(2022)年4月、子ども・若者支援センター内に児童相談所を設置します。設置に伴い、児童福祉審議会等、児童相談所設置市事務を開始します。また、子ども・若者支援センター内で実施する若者相談事業を拡充し、相談スペースの整備等を行います。

### ▼中野区児童相談所運営基本方針

私たちは子どもの命、安全を確保した上で、子どもの夢と希望を実現するため、あらゆる人と手を携え、子どもの最善の利益が達成できるよう、努めます。

### ▼若者相談事業

若者相談の相談者が継続的に来所しやすくなるよう、子ども・若者支援センター4F多目的室「フリースペース」の開所日時を拡充する。

【現行】毎週木曜日、午後1時から午後7時まで

【令和4(2022)年6月から】毎週火曜日～土曜日、午前11時30分から午後7時まで  
(祝日・年末年始除く)

## 学校運営協議会・地域学校協働の一体的推進体制の構築（拡充）

283万7千円【P30】

子どもや地域の現状を踏まえた特色ある教育を推進し、地域全体で子どもの学びや成長を支えるため、「学校運営協議会」と「地域学校協働本部」のそれぞれが持つ役割を十分に機能させ、一体的に推進します。

### ▼事業内容

- ①学校運営等について協議を行う会議体の設置
- ②地域学校協働活動の企画・調整機能を合わせ持つ（都型）コミュニティ・スクールを導入

### ▼事業スキーム

- |             |                          |
|-------------|--------------------------|
| 令和3(2021)年度 | 検討会実施                    |
| 令和4(2022)年度 | 第1次モデル校導入、学校・地域住民への周知・PR |
| 令和5(2023)年度 | 第2次モデル校導入、学校・地域住民への周知・PR |
| 令和6(2024)年度 | 全校（29校）へ導入               |

**妊産婦への支援体制（妊娠・出産・子育てトータルケア事業）の充実（拡充）**

2億4,812万円【P35】

妊娠・出産・子育てトータルケア事業の改善・拡充を図ります。

- ▼産前・産後を対象とした講座等の拡充
- ▼産後ケア事業の改善・拡充
- ▼家事育児支援サポーター育成支援の拡充

**一時預かり事業（拡充）**

1,145万円【P31】

養育者の育児疲れを解消する場合等の際に利用できるサービスとして児童館における一時預かり事業を実施します。

**ベビーシッター利用支援事業（一時預かり利用支援）（新規）**

221万5千円【P32】

未就学児を自宅にて保育する家庭への支援として、日常生活上の突発的な事情（保護者の疾病、入院）等により、ベビーシッターを利用した際の保育料を助成する制度を実施します。

**民間保育施設の新規開設支援（推進）**

13億8,258万4千円【P32】

民間保育事業者が行う認可保育所の施設整備等に対して補助することで、待機児童の解消を図ります。

**子ども・子育てに関する講演会（新規）**

8万8千円【P32】

子どもや子育て家庭の悩みの解消や課題の共有等を進めるため、子ども・子育てにおいて、関心の高いトピックをテーマとした講演会を実施します。

## 児童館機能の拡充等 (新規)

1億1,543万2千円【P32】

一部の児童館において、学童クラブ移転後のスペースを活用したロビー機能の拡充や中高生の活動支援・学習スペースの設置、乳幼児親子を対象とした日曜日の開放事業を実施します。また、全館の遊具のリニューアルを行います。さらに、建物調査を行い、施設改修計画を策定します。

### <区内児童館の運営>

- ▼令和4(2022)年度は、引き続き16館の児童館とふれあいの家2館を運営する。
- ▼区有施設整備計画に基づき閉館または転用を予定していた朝日が丘児童館・弥生児童館・大和西児童館・新井薬師児童館の4館は、その時期を見直す。

## プレーパーク活動団体等支援 (新規)

31万6千円【P32】

中野区内で展開されているプレーパーク活動について、地域に根ざした活動を行う団体等に対し、活動を担う人材育成の支援やプレーパークの普及啓発を実施します。



## 若者育成支援事業（新規）

847万9千円【P33】

中高生の意見表明や自発的な活動支援・地域参加等に向けたハイティーン会議の見直し・拡充や、大学生・社会人の活動支援の取組み等、若者の育成支援を推進します。

▼若者の自主性を尊重した支援方法や、議論を円滑化するファシリテーション、若者の自発的な活動の伴走支援など、高度な専門性やノウハウを必要とする若者育成支援事業を、一つのパッケージとして事業委託することで、事業効果や効率を高め、運用面においても進行管理を確実に行う。

### <事業詳細>

- ①中高生が自らの意見を表明し参加する居場所とし、中高生が自主性・自発性をもって取り組む活動への支援や地域参加へ取り組めるよう支援を行う。
- ②大学生・社会人向けの事業として、区政課題に対する提案を区へ行うことを目的としたワークショップの試行実施に取り組む。
- ③若者が必要な情報を得ることができるよう、区事業等の情報発信に努める。

### ③ 誰もが生涯を通じて安心して 自分らしく生きられるまちへの取り組み

一人ひとりに違いがあることは、特別なことではなく、当たり前のことです。ますます高齢化が加速する中で、病気や障害があっても、いくつになっても自分らしく生きられるまちをオール中野で築いていくための取り組みを進めます。

- ▶政策 | 1 人生100年時代を安心して過ごせる体制を構築する
- ▶政策 | 2 生涯現役で生き生きと活躍できる環境をつくる
- ▶政策 | 3 誰一人取り残されることのない支援体制を構築する
- ▶政策 | 4 誰もが自分らしく輝ける地域社会を形成する
- ▶政策 | 5 生涯を通じて楽しく健康に過ごせる環境をつくる



人生100年時代を安心して過ごせる体制を構築する

## すこやか福祉センター等の整備（拡充）

1,486万円【P35】

すこやか福祉センターの圏域を4か所から5か所に見直します。見直しに伴い、温暖化対策推進オフィス跡施設を改修し、新しいすこやか福祉センター及び地域包括支援センター等の整備に向けて実施設計を行います。

誰一人取り残されることのない支援体制を構築する

## ひきこもり支援事業（新規）

1,122万5千円【P35】

重層的支援の体制強化の一環として、ひきこもり支援を充実し、区と社会福祉協議会が協働して、包括的に支援する体制を構築します。

## 社会福社会館及び障害者福社会館の改修（拡充）

2億8,627万9千円【P38】

社会福社会館の総合防水工事やトイレ洋式化等の改修工事を行います。また、障害者福社会館3階生活介護活動スペースを、重度障害者に対応できるように改修します。

誰もが自分らしく輝ける地域社会を形成する

## 認知症とともに暮らす地域安心事業（推進）

927万5千円【P36】

認知症検診、地域支援推進事業を通し、認知症の初期の段階から相談、支援、診断ができる体制を整備します。

生涯を通じて楽しく健康に過ごせる環境をつくる

## 成人歯科健診の受診勧奨（拡充）

1,560万1千円【P38】

成人歯科健診の受診券を40歳～50歳の区民に発送し、成人歯科健診の受診を促すことで、口腔内リスクの早期予防を図ります。

## 胃内視鏡検査の対象年齢拡大（拡充）

9,058万3千円【P38】

胃内視鏡検査の対象年齢を50歳～69歳に拡大します。

### ④ 安全・安心で住み続けたいくなる 持続可能なまちへの取り組み

まちづくりは、人と人、歴史と未来をつなぎ、安全・安心とまちの魅力を形づくるものです。

地区の特性に応じて、あらゆる災害に強く、犯罪や事件・事故がなく、いつまでも住み続けたいくなる持続可能なまちを、多様な主体の協働により築いていくための取り組みを進めます。

- ▶政策16 災害に強く回復力のあるまちづくりを進める
- ▶政策17 時代の変化に対応したまちづくりを進める
- ▶政策18 快適で魅力ある住環境をつくる
- ▶政策19 環境負荷の少ない持続可能なまちをつくる
- ▶政策20 安全・安心な生活環境と防犯まちづくりを進める



## 防災まちづくり（推進）

13億1,175万7千円【P46】

地震時における地域危険度が高い地域や木造住宅密集地域等において、地域の市街地状況に即した防災まちづくりを推進します。

### ▼防災まちづくり計画

▶新たな防火規制による不燃化促進、若宮地区防災まちづくり

### ▼木造住宅密集地域整備（南台地区・平和の森公園周辺地区、不燃化促進助成）

### ▼弥生町防災まちづくりの推進

▶避難道路の整備、新たな地区計画に基づく建物の不燃化促進

### ▼大和町まちづくり

▶優先整備路線の拡幅整備、不燃化特区制度を活用した建物の不燃化促進

## 無電柱化整備事業（推進）

1億928万9千円【P43】

弥生町三丁目周辺地区の避難道路をはじめ、中野区無電柱化推進計画に基づき無電柱化を推進します。

## 耐震化促進（拡充）

8億4,192万2千円【P43】

木造住宅耐震化促進事業の対象範囲を区内全域へ拡大するなど、耐震化促進助成事業を拡充します。

## 新井薬師前駅・沼袋駅周辺のまちづくり（推進）

13億1,883万8千円【P46】

新井薬師前駅・沼袋駅周辺地区で、交通環境の改善、にぎわいと魅力あふれるまちづくりや防災性の向上に向けた取り組みを進めます。

▼補助第220号線（I期）、区画街路第3号線、区画街路第4号線

・整備に向けた用地取得等

▼新井薬師前駅・沼袋駅駅前拠点整備の推進

▼上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区防災まちづくりの推進

## 野方駅・都立家政駅・鷺ノ宮駅周辺のまちづくり（推進）

7,058万7千円【P47】

西武新宿線の野方駅から井荻駅間の連続立体交差事業の早期実現を目的として、野方駅、都立家政駅及び鷺ノ宮駅の各駅周辺のまちづくりの検討を進めます。

▼野方駅・都立家政駅・鷺ノ宮駅周辺まちづくりの推進

・野方駅・都立家政駅・鷺ノ宮駅周辺まちづくりの検討

・基盤計画の検討

時代の変化に対応したまちづくりを進める

### 東中野駅東口周辺のまちづくり（推進）

572万6千円【P46】

地域での生活環境の現況やまちの課題などについて、アンケートや意見交換会を実施します。その結果とこれまでの委託成果等を整理し、まちづくりの方向性をまとめます。

快適で魅力ある住環境をつくる

### 都市計画マスタープランの改定・景観計画の策定（拡充）

1,483万1千円【P43】

都市計画の基本方針となる都市計画マスタープランを改定します。また、良好な景観形成に向け、景観計画の策定検討及び景観行政団体への移行準備を進めます。

#### <都市計画マスタープラン改定スケジュール>

令和4(2022)年2月 意見交換会（素案について）  
令和4(2022)年4月 改定案策定、パブリック・コメント手続き  
令和4(2022)年6月 都市計画マスタープランの改定、公表

#### <景観計画の策定及び景観行政団体への移行の流れ>

令和4(2022)年度 景観計画の策定検討  
令和5(2023)年度以降 都知事協議、景観行政団体への移行  
景観計画策定、景観条例制定

### セーフティネット専用住宅登録促進モデル事業（新規）

300万円【P43】

住宅確保要配慮者を対象としたセーフティネット専用住宅の登録を促すため、民間賃貸住宅のオーナーに対し、必要となる改修費の一部を助成します。 <補助対象工事費の2/3、上限額1,000,000円>

## LED街路灯灯具交換工事（新規）

1億6,215万円【P43】

平成21(2009)年度から順次LED化した灯具の寿命が近づいているため、中野区LED街路灯灯具交換計画に基づき、街路灯の灯具を計画的に交換します。

## 区立公園の整備等（拡充）

2億5,622万5千円【P43】

令和3(2021)年度策定予定の中野区公園再整備計画に基づき、再整備を行う公園の基本設計、園内灯のLED化、公園トイレのバリアフリー化、白鷺せせらぎ公園のネット改修などを行います。また、中野四季の森公園について、民間活力の導入に向けた準備等を行います。

## 区内交通環境の整備（推進）

6,243万3千円【P44】

地域や交通事業者などの関係者と協力・連携を図りながら、地域公共交通に係る計画の策定に向けた検討を行うとともに、地域における意向調査や実証実験により、区内の公共交通を補完する新たな公共交通サービスの導入等について検討を進めます。また、自転車利用総合計画の改定に向けた検討を進めるとともに、区民の移動の利便性向上と公共交通の補完を目的とした自転車シェアリング事業などの自転車活用を推進します。

**ゼロカーボンシティなかのシンポジウム (新規)** 269万1千円【P41】

2050年脱炭素社会の実現に向け、地球温暖化・気候変動等に関する基調講演、パネルディスカッションを行います。

**高断熱窓・ドア助成事業 (新規)** 757万7千円【P41】

高断熱建築物認証制度を見直し、住宅の省エネルギー化を推進するため、高断熱窓・ドアへの改修に対して助成を行います。

<助成対象経費の1/4、上限額150,000円>

**燃料電池自動車レンタカーによる水素エネルギー活用の普及啓発 (新規)** 60万円【P41】

包括連携協定を締結しているトヨタモビリティサービス（株）と区が連携して、中野区民向けに燃料電池自動車のレンタカー料金を利用しやすい料金に設定することにより、水素エネルギー活用の普及啓発を図ります。

## 中野区食品ロス削減推進計画の策定 **(新規)**

357万5千円【P41】

「中野区食品ロス削減推進計画」を策定します。また、検討にあたり、食品関連事業者への調査を実施します。

## ごみ分別A Iチャットボット機能の導入 **(新規)**

793万1千円【P41】

ごみ分別全般の質問に回答する「ごみ分別A Iチャットボット機能」を構築し、区のホームページからアクセスできるようにします。



中野区ごみ減量キャラクター  
ごみのん

### ⑤ 区政運営等に関する取り組み

#### デジタルトランスフォーメーション（DX）に関する取組

##### 区ホームページのリニューアル（新規）

【P21】

スマートフォン対応やトップページのデザインの見直し、検索性の向上などの課題を改善し、区民にとって必要な情報がわかりやすく、かつ探しやすくするために、区ホームページをリニューアルします。また、災害などの危機情報などを迅速かつ効率的に区民へ届けるために、ホームページとSNSを連携します。令和4(2022)年度予算においては、債務負担行為の設定のみを行います（債務負担行為限度額 **51,777,000円**）。

#### <スケジュール>

令和4(2022)年 7月 企画提案公募

9月 事業者決定

11月 新ホームページ構築開始

令和5(2023)年11月 新ホームページ運用開始

##### 統合型GISの構築（新規）

【P23】

庁内情報資産の横断的かつ効率的な共有と活用により業務の効率化を図るため、令和5年度を目途に統合型GISを構築します。また、区民や事業者が、検索・閲覧等が可能な状態での地図情報を公開することにより、区民サービスの向上を図ります。令和4(2022)年度予算においては、債務負担行為の設定のみを行います（債務負担行為限度額 **54,804,000円**）。

##### ぴったりサービス電子申請連携システムの構築（新規）

**3,355万2千円** 【P24】

子育てや介護に関する手続及び転出・転入ワンストップサービスに係る手続について、令和5(2023)年4月までに順次マイナポータル等からオンライン申請を行うことができるよう、国と区のシステムを連携するためのシステムを新たに構築します。

## 新庁舎整備事業（推進）

31億4,592万円【P24】

令和6（2024）年度の移転に向け整備を進めます。

## 新庁舎移転を見据えた業務改善

10億2,806万2千円【P18】

業務改善、ペーパーレス推進、働き方改革等を進めます。

項目	事業費(千円)
インターネットデータセンターの再構築による機能強化	774,301
新庁舎ネットワーク設計	28,072
ユニファイド・コミュニケーションの導入	2,225
函面等電子化業務	63,722
新庁舎移転に向けたペーパーレス化	135,161
新庁舎における共通発券機の一部先行導入	24,581
合計	1,028,062

## （仮称）公契約条例の推進（拡充）

91万6千円【P23】

（仮称）中野区公契約条例に係る事業者向け説明会や労働者等への制度周知を行います。また、労働報酬下限額を設定等するため、（仮称）中野区公契約審議会を開催します。